

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

| | |
|-------|------------|
| 作成日: | 令和6年6月25日 |
| 事業者名: | 株式会社 山本工務店 |

| 三側面 | SDGsの達成に向けた重点的な取組み | 関連するSDGsゴール (最大3つ) | 実績 | 指標・目標 | |
|-----|--|---------------------------------|--|-------|--|
| 環境 | 重機や車両の油漏れに対して現場や事務所にオイルマットを配備。油処理剤や中和剤をつかい環境に配慮。 地震や水害に強いインフラ整備に努め、地域住民が安全・安心に暮らせるよう努めている。 | ⑨産業と技術革新の基盤をつくろう、⑩住み続けられるまちづくりを | ISO14001認証を取得している 環境に配慮した工事の実施により、過去3年の工事評定平均78 | 指標 | 工事評定 |
| | | | | 目標 | 評定の最低75は順守しつつ、令和8年度までに平均78を80とすることを目標とする。 |
| 社会 | 地元小学校の総合授業の一環として現場見学会を実施。重機の試乗や測量機器の提供・説明・実践をし建設工事の関心と興味を抱いてもらうきっかけをつくった。また公共工事に対する理解を深めてもらうことにもつながった。 | ⑬気候変動に具体的な対策を、④質の高い教育をみんなに | 令和4年7月 現場見学会を実施 谷汲小学校児童および揖斐農林事務所治山課職員、弊社従業員 全体30名参加 テントを設置し日陰をつくり、大型扇風機を配置し熱中症対策を施した。 消毒液を常備し感染症対策にも努めた。 | 指標 | 地元小学生の現場見学会の実施 中学生の職場体験の受け入れ提案 |
| | | | | 目標 | 令和7年度までに小学校の現場見学会を実施。 中学生の職場体験の選択肢の一つとして中学校に提案。 |
| 経済 | 作業員の給与体系を月給制に変更したことにより有給を消化しやすくし、心身の健康増進に努めるとともに、電子化等により作業効率の向上に努めた。 | ⑧働きがいも経済成長も | 月給制に変更したことにより有給消化率がアップした。 | 指標 | 契約書の電子契約率アップ。 |
| | | | | 目標 | 2030年までに受注契約の電子化率60%を目指す。 |

| | | |
|-------|-------------------------------------|--|
| ガバナンス | チェック | |
| | <input checked="" type="checkbox"/> | SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> ISO審査(9001・14001)更新審査および維持審査時においてSDGsの実施状況を認証機関において確認をおこなっており、社内共有も実施している。 |
| | <input checked="" type="checkbox"/> | SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 SDGsの重点的な取り組みについて社内に掲示している。 |